

天皇制の存続と天皇家の継承 —中世史の視点から—

講師 東京大学史料編纂所 所長 本郷恵子先生

日本の天皇家は古代から今日まで、世界的にも稀な126代にわたる継承を実現してきました。これが可能となったのは、「天皇」が絶対的な権力を握っていたからではなく、摂関政治や院政、武家政権との並立など、むしろ「天皇」が後景に退いている場面が多かったからこそだと考えられます。一方で、「天皇」を頂点とする官位制度や儀式の体系は、前近代を通じて忘れられずに粛々と伝えられ、実践されています。「天皇」や天皇制をどのように受けとめるかという大きな課題について、中世史研究の視点から見てくることをお話ししたいと思います。

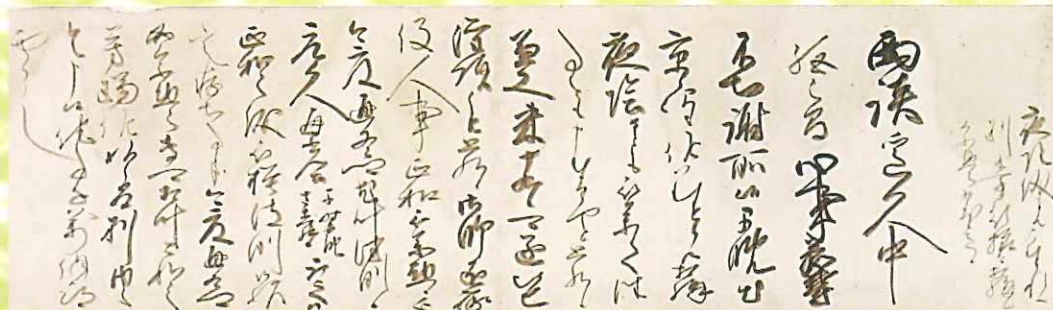
【講師プロフィール】

1987年東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学、博士(文学)

1987年東京大学史料編纂所入所、現在同研究所教授 2021年史料編纂所所長

【主な著書】

『中世公家政権の研究』(東京大学出版会、1998年) 『日本の歴史6 京・鎌倉 ふたつの王権』(小学館、2008年) 『物語の舞台を歩く古今著聞集』(山川出版社、2010年) 『蕩尽する中世』(新潮選書、2012年) 『買ひ物の日本史』(角川ソフィア文庫、2013年) 『怪しいものたちの中世』(角川選書、2015年) 『院政—天皇と上皇の日本史—』(講談社現代新書、2019年) 『室町將軍の権力—鎌倉幕府にはできなかったこと—』(朝日文庫、2020年)



暦応二年五月十八日 光厳上皇自筆書状(『中院一品記』所収、東京大学史料編纂所所蔵)

- 【日 時】 2022年12月3日(土) 午後2時~午後4時 (受付は午後1時30分より)
- 【場 所】 横浜市歴史博物館 講堂 市営地下鉄 センター北駅 下車徒歩5分
- 【募集人員】 170名 (応募者多数の場合抽選)
- 【参加費】 500円
- 【申込方法】 往復はがき(一人一通)
①講座名 ②〒住所 ③氏名(ふりがな) ④電話番号 ⑤どこで開催を知ったかを明記し
下記へお申し込み下さい。
- 【送 り 先】 〒223-0066 横浜市港北区高田西3-15-11
横浜歴博もりあげ隊事務局 杉木 宛
- 【申込締切】 2022年11月25日(金) (当日必着)
- 【問合せ先】 横浜歴博もりあげ隊事務局 TEL080-4896-4677 (11月15日より使用可 9:00~17:00)

横浜歴博もりあげ隊ホームページ <https://sites.google.com/site/moriage20/>

HPQRコード



主催：横浜歴博もりあげ隊 共催：横浜市歴史博物館 後援：横浜郷土史団体連絡協議会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催日時等が変わる場合があります。最新の情報はホームページまたはお電話にてご確認ください。